

# NEWS RELEASE

## 泰阜村(長野県)で有機質肥料生産開始!! -森林保全にも貢献-

当社は、2017年7月28日(金)、長野県下伊那郡泰阜村 三耕地地区にて有機質肥料生産施設「旭松バイオセンター」を竣工します。

この施設では、当社主力商品である凍り豆腐(こうや豆腐)事業の副産物である微生物塊と間伐材チップを原料に、昔ながらの自然に近い堆肥の作り方を追求し、弊社独自の製法にて原料から肥料になるまでの一連の工程を行います。

運営にあたっては、泰阜村、三耕地地区と環境協定を結び、環境保全を第一に品質の高い有機質肥料を、継続して生産出来る体制を構築いたしました。

当社では有機質肥料を生産することで良質な土壌を作り、G-GAP認証のもと高付加価値農産物の生産につなげることで、使い捨ての世の中から資源循環型の持続可能な農業に貢献できるものと考えています。

### 記

#### 【施設概要】

1. 施設名称 旭松バイオセンター(略称 ABC)
2. 所在地 長野県下伊那郡泰阜村2288-2
3. 敷地面積 約3,000平方メートル
4. 投資金額 約8,000万円
5. 生産概要 有機質肥料の生産  
微生物塊受入能力 : 6トン/1日当り 年間1,500トン  
肥料生産能力 : 300トン/年間(3年目以降)  
※初年度~2年目は施設敷地内で活用

以上

#### ◎お問い合わせ先

■報道関係者様からのお問い合わせ先

旭松食品株式会社 研究開発統括部 村澤 TEL:0265-26-9031